

平成23年度事業報告

自 平成23年9月1日

至 平成24年3月31日

【Ⅰ】基本方針

余暇時間の増大、高齢化の進行など社会環境の変化は、人々の生活様式にも急激な変化をもたらし、国民の健康に関する意識の向上と共に、スポーツに寄せる関心は益々高まりを見せています。

このような情勢下、スポーツ科学の振興を目的とする当財団ではこの期待に応えるべく、改めて事業の重要性を認識し、事業活動の推進を図ってまいりました。

まず、健康の増進と体力向上及びスポーツに関連する学術研究の助成事業では、財団選定テーマによる研究委託並びに研究課題公募による研究助成を引き続き実施いたしました。

一方、公益財団法人日本体育協会への助成を行い、国民スポーツのより一層の健全な普及・発展に寄与するとともに、公益財団法人日本オリンピック委員会に対しても、オリンピック事業の推進並びにトップレベルの選手育成・強化を目的として同様の助成を行いました。また、スポーツ科学の国際交流推進を目的として日本体力医学会へ助成を行いました。

【Ⅱ】事業報告

(1) スポーツ科学の国際交流を目的とする団体の助成（100万円）

諸外国とのスポーツ科学における人的・学問的交流を積極的に推進するため、日本体力医学会への助成を行いました。

(2) スポーツの振興・発展を目的とする団体の助成（250万円）

国民スポーツのより一層の健全な普及・発展に寄与するため、公益財団法人日本体育協会に助成を行いました。

(3) わが国のオリンピック事業の推進を目的とする団体の助成（250万円）

オリンピック事業の推進並びにトップレベルの選手育成・強化に寄与するため、公益財団法人日本オリンピック委員会に助成を行いました。

(4) 第34回学術研究募集に関する審議等のため学術委員会を開催しました。

以上

貸借対照表

平成24年3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度(H. 23. 8. 31)	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	18,328,359	8,111,123	10,217,236
前払金	570,000	0	570,000
流動資産合計	18,898,359	8,111,123	10,787,236
2. 固定資産			
基本財産			
投資有価証券	1,102,768,131	1,128,892,859	△ 26,124,728
現金預金	200,000,000	0	200,000,000
基本財産合計	1,302,768,131	1,128,892,859	173,875,272
固定資産合計	1,302,768,131	1,128,892,859	173,875,272
資産合計	1,321,666,490	1,137,003,982	184,662,508
II 負債の部	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
基本金	1,302,768,131	1,128,892,859	173,875,272
指定正味財産合計	1,302,768,131	1,128,892,859	173,875,272
(うち基本財産への充当額)	(1,302,768,131)	(1,128,892,859)	(173,875,272)
2. 一般正味財産	18,898,359	8,111,123	10,787,236
正味財産合計	1,321,666,490	1,137,003,982	184,662,508
負債及び正味財産合計	1,321,666,490	1,137,003,982	184,662,508

正味財産増減計算書

平成23年9月1日から平成24年3月31日まで

科目	当年度
I 一般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	
基本財産受取利息	9,937,552
基本財産運用益計	9,937,552
② 受取寄附金	
受取寄附金	10,000,000
受取寄附金計	10,000,000
③ 雑収益	
受取利息	2,091
雑収益	10,394
雑収益計	12,485
経常収益計	19,950,037
(2) 経常費用	
① 事業費	
研究助成費	845,000
支払寄附金	6,000,000
事業費計	6,845,000
② 管理費	
支払報酬	1,452,300
会議費	239,270
旅費交通費	405,220
通信運搬費	49,820
雑費	171,191
管理費計	2,317,801
経常費用計	9,162,801
当期経常増減額	10,787,236
当期一般正味財産増減額	10,787,236
一般正味財産期首残高	8,111,123
一般正味財産期末残高	18,898,359
II 指定正味財産増減の部	
受取寄附金	12,810,000
基本財産評価益	161,065,272
当期指定正味財産増減額	173,875,272
指定正味財産期首残高	1,128,892,859
指定正味財産期末残高	1,302,768,131
III 正味財産期末残高	1,321,666,490

財 産 目 録

平成24年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部 1. 流動資産 現金預金 普通預金 三井住友銀行船場支店 普通預金 北國銀行大阪支店 現金預金合計 前払金 資料収集費 流動資産合計 2. 固定資産 基本財産 投資有価証券 スウェーデン地方金融公社債 シルフリミテッド（ユーロ円債） ロイズＴＳＢバンク（ユーロ円債） 株式会社デサント株式1,552,743株（時価517円） 普通預金 三井住友銀行船場支店 基本財産合計 固定資産合計 資産合計		13,358,965 4,969,394 18,328,359 570,000 18,898,359 100,000,000 100,000,000 100,000,000 802,768,131 200,000,000 1,302,768,131 1,302,768,131	18,898,359 1,302,768,131 1,321,666,490
II 負債の部 負債合計 正味財産			0 1,321,666,490

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・償却原価法によっている。

満期保有目的の債券以外の有価証券

①時価のあるもの・・・期末日の市場価格等に基づく時価法によっている。

①時価のないもの・・・移動平均法による原価法によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	1,128,892,859	173,875,272	200,000,000	1,102,768,131
現金預金	0	200,000,000	0	200,000,000
合 計	1,128,892,859	373,875,272	200,000,000	1,302,768,131

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	1,102,768,131	1,102,768,131	0	0
現金預金	200,000,000	200,000,000	0	0
合 計	1,302,768,131	1,302,768,131	0	0

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
投資有価証券			
スウェーデン地方金融公社債	100,000,000	81,320,000	△ 18,680,000
シルフリミットド (ユーロ円債)	100,000,000	99,210,000	△ 790,000
ロイズTSBバンク (ユーロ円債)	100,000,000	88,210,000	△ 11,790,000
合 計	300,000,000	268,740,000	△ 31,260,000